

平成27年度 各郡市の研究活動報告（妙高市）

会長 金子 博信
副会長 松永 哲郎
評議員 松永 哲郎

1 研究活動の方針

妙高市教育研究会は、市内の幼稚園・保育園、小・中・特別支援学校で組織し、市教育委員会等と連携、協力して、特色を生かした研究を進めてきた。

本年度も、幼稚園・保育園、小・中・特別支援学校の会員で構成されるという特色を生かし、「連携と協働」をキーワードに、保育や授業の改善に関する研修に力を入れ、会員一人一人の資質・指導力の向上、職能成長を目指し、園、校種、教科の垣根を越えた関わりの中で、子どもの育ちや学ぶ姿に着目した意見交換等によって、学び合い、高め合う研究会を目指して取り組んできた。

2 研究活動の実際

(1) 研究活動の組織

○評議員会 ○運営委員会 ○部会（重点、専門、教科領域、園・学校運営）

(2) 各組織の活動

①一斉研修会

○春 市の教育方針、重点目標についての共通理解

○夏 講演「発達課題に即した生徒指導のあり方」市教委との共催

○秋 教科領域ごとに、授業研究等による研修

②重点部会（年3回実施。「」は研究主題）

○生徒指導「いじめ・不登校対策の現状について考える」

○特別支援「『つなぐ特別支援教育』の充実」

○人権教育、同和教育「同和教育を中核とした人権教育を推進するために授業改善を図るとともに、教員自身が研修につとめ、人権感覚を豊かにする」

③専門部会（年2、3回実施。園、学校の該当職員が所属）

○幼児教育 ○学校事務 ○養護教諭 ○栄養士・栄養教諭

④園・学校運営協議会（年1回実施。校長・教頭・園長が所属）

○研究主題「地域の特色を生かし、地域とともに歩む園・学校づくりの推進」

⑤教科領域部（年3回実施。13部会。専門部以外の学校会員が全員所属）

(3) 研究刊行物「妙高の教育」No.11（3月発刊）

(4) 第10回小・中・特別支援学校音楽発表会（11月13日実施）

3 市小教研が関係した研究会等

○県小教研学習指導改善調査事業実践事例報告会 斐太北小学校 11月19日

○県美術連盟研究大会 新井小学校 新井中学校 11月12日

○県中教研指定研究「道徳」2年次 妙高中学校 10月28日

○県学校図書館研究大会妙高大会 妙高市文化ホール等 8月19日